

作成日: 2017 年 6 月 30 日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称

製品名称: ウサギ筋肉アセトンパウダー

製品番号(SDS NO): 34555

供給者情報詳細

供給者: 佐々木化学薬品株式会社

住所: 〒607-8225 京都市山科区勸修寺西北出町10

担当部署: 研究開発部

電話番号: 075-581-9141

FAX: 075-593-9784

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

GHS 分類基準に該当しない。

危険有害性情報

注意書き

安全対策

換気の良い場所でのみ使用すること。

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

保護手袋を着用すること。

保護手袋、保護衣又は保護面を着用すること。

保護眼鏡/保護面を着用すること。

指定された個人用保護具を使用すること。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

応急措置

気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。

吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合: 多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。

皮膚(又は髪)に付着した場合: 皮膚を流水/シャワーで洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。

飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

貯蔵

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別

適用法令により開示が必要とされる物質はない。

4. 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合

吸い込んだ場合、新鮮な空気のある場所に移す。
呼吸していない場合は人工呼吸を行う。
呼吸困難のときは酸素吸入を行う。
直ちに医師の診断/手当てを受けること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。
直ちに医師に連絡する。
皮膚刺激が生じた場合:医師の診断/手当てを受けること。

眼に入った場合

予防措置として水で数分間注意深く洗うこと。
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の中に全て水が行き届くように洗浄する。
眼の刺激が続く場合:医師の診断/手当てを受けること。
直ちに医師に連絡する。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
意識のない被災者には何も飲物を与えてはならない。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

化学的、物理的および毒性学的性質の研究は不十分と考えられる。

緊急治療及び必要とされる特別処置の指示

データなし

応急措置をする者の保護

適切な換気を確保する。

5. 火災時の措置

消火剤

水噴霧、耐アルコール泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素を使用すること。

特有の危険有害性

分解生成物の本質は不明である。

消火を行う者への勧告

消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

消火を行う者の保護

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
有害なガスを含む煙の吸入を避けるため、眼、鼻、口を覆う保護具を着用することが望ましい。

詳細情報

データなし

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

粉塵の発生を避ける。
粉塵の吸入を避ける。

環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

拭き取り、適切な容器に回収する。
回収物はラベルを貼って密閉容器に保管する。
災害発生のおそれがある場合には、警察署、消防署、保健所に連絡し、指示、協力を求めるとともに、事故の拡大防止に努める。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

局所排気、全体換気

排気/換気設備を設ける。

粉塵が発生する場所では、換気を適切に行う。

注意事項

皮膚に触れないようにする。

眼に入らないようにする。

安全取扱注意事項

屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。

保護手袋、保護衣又は保護面を着用すること。

保護手袋を着用すること。

保護眼鏡/保護面を着用すること。

指定された個人用保護具を使用すること。

配合禁忌等、安全な保管条件

適切な保管条件

冷所に保管。容器を密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管する。

推奨された保管温度 -20 °C

容器包装材料

ポリエチレン、ガラス。

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度

許容濃度

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

ばく露防止

設備対策

排気/換気設備を設ける。

洗眼設備を設ける。

手洗い/洗顔設備を設ける。

保護具

呼吸用保護具

呼吸保護は必要ではない。粉塵の不快感レベルにより保護が望まれる場合、粉塵マスクを使用する。

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

衛生対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理的状态

形状： 個体、粉末

色： 淡黄色～茶色

臭い： データなし

pH： データなし

融点・凝固点：データなし
沸点、初留点及び沸騰範囲：データなし
引火点：データなし
蒸発速度：データなし
燃焼性(固体、気体)：データなし
引火上限/下限または爆発限界：データなし
蒸気圧：データなし
蒸気密度：データなし
比重/密度：データなし
溶解度：データなし
n-オクタノール/水分配係数：データなし
自然発火温度：データなし
分解温度：データなし
粘度(粘性率)：データなし

10. 安定性及び反応性

安定性

吸湿性がある。

反応性

通常の状態下では安定

化学的安定性

データなし

危険有害反応可能性

データなし

避けるべき条件

直射日光、高温、湿気

混触危険物質

データなし

危険有害な分解生成物

その他の分解生成物—データなし

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

製品の急性毒性(経口)

データなし

製品の急性毒性(蒸気吸入)

データなし

局所効果

皮膚腐食性・刺激性

データなし

眼に対する重篤な損傷・刺激性

データなし

感作性

データなし

生殖細胞変異原性

データなし

発がん性

データなし

催奇形性

データなし

生殖毒性

データなし

特定標的臓器毒性(単回/反復 ばく露)

データなし

吸引性呼吸器有害性

データなし

潜在した健康への影響

吸入

吸入すると有害のおそれ。呼吸器官に刺激を引き起こすことがある。

摂取

飲み込むと有害のおそれ。

皮膚

皮膚から吸収すると有害となることがある。皮膚の刺激を引き起こすことがある。

眼

目の刺激を引き起こすことがある。

暴露による兆候および症状

化学的、物理的および毒性学的性質の研究は不十分と考えられる。

追加情報

データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

データなし

水溶解度

データなし

残留性・分解性

データなし

生体蓄積性

データなし

土壌中の移動性

データなし

オゾン層破壊物質

データなし

他の有害影響

データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

下水、地中、水中への廃棄を行ってはならない。

都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

汚染容器及び包装

都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

番号：該当せず

国連分類(輸送における危険有害性クラス)：該当せず

容器等級：該当せず

特別の安全対策

直射日光、雨にばく露されないように運搬する。

容器に破損、漏れがないことを確かめる。

衝突、転倒、落下、破損のないように積み込む。

荷崩れ防止を確実に行う。

容器の破損、漏れ、飛散しないように慎重に取り扱う。

積み込み、荷下ろし、移動、充填等を行うときは、必要な保護具を着用する。

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法

非該当

労働安全衛生法

非該当

化学物質管理促進(PRTR)法

非該当

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先化学物質に該当しない。

16. その他の情報

本製品は研究開発にのみ使用できます。医薬品その他には使用しないでください。

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであって、特殊な手扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは本製品の取扱いについて何ら保証するものではありません。